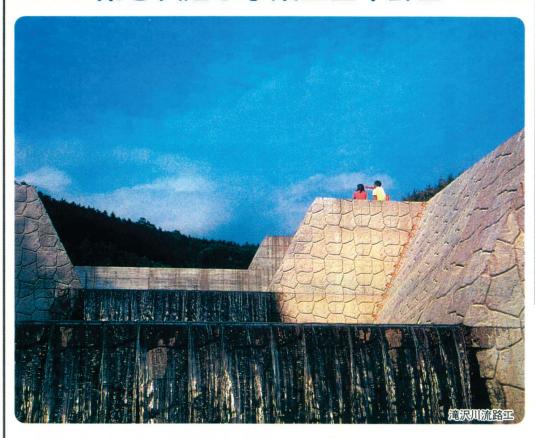
第8次治水事業五箇年計画





発 建 設 富士砂防工事事務所 富士宮市三園平1100 電話 (0544) 27-5221



高く青い空 やわらかな風

えています。

お

いある富士山麓づくり」

という事業を通じて地域の皆さんと共に「安全でうる

を計画的に進めていきたいと考

私たちは五箇年計画を立て、

「砂

防事業を進めています。

の八百八沢といわれる(南西)野渓から地域を守るために

富士砂防工事事務所では富士山大沢崩れと富

士

Ш

急がれているのです。

保することは最も重要で、

でしょうか。

だからこそ今、

災害を防ぎ生活の安全を

確

現在、

五箇年計画も今度で8回目になります。

では社会資本の整備にとって貴重な期間と言えるのではな

ることが挙げられます。

昭和35年にスタートした治水事業

これから21世紀ま

う生活の豊かさは得られていないという指摘もあります。

はいません。

方、

世界トッ

プクラスの日本経済です

かい、

それに見合

などれません。 な災害に至らず、

した昭和47年や野中橋が流された昭和54年の災害を忘れて

私たちは大沢崩れから大量の

土

一砂が流り

れ出

事なきを得ました。

この背景には欧米に比べて社会資本の整備が立ち遅れて

私たちの願 です つもと変わらぬ富士 の砂防事業を推進します。 くりのため、 平成8年度) 本年度は、 私たち富士砂防工事事務所では富士山 第8次治水事業五箇年計画 を定める年です。 安全で豊かな地域づ (平成4年度 麓

幸い大沢崩れからの土石流もなく、

大雨だったわりに大き

しかし自然災害はあ

雨前線を刺激して富士山麓に多量の雨を降らせまし

今年は台風の接近の多い年です。

9 月

19

日

台風18

た。 号は

全な国土を作るための砂防事

の推移

12,000

第3次へとバトンタ 箇年計画の3年で

125,000

200,000 200,000 150,000

> っただ中、 次は高度成長期のま 経済成長のために 目覚まし

恵みを受け、

地域と一体となって快

適環境をつくるためのお手伝いをし

ちの地域を生んだ富士山の大自然の

うるおいのある生活。

かな社会も安全が基本。

分な砂防施設の整備が必要です。 業。土砂災害に対処するためには十

事業」「緑の砂防ゾーン」など、 ※を大切に。「水と緑の砂 自 防

を進めていきます。 治水事業五箇年計画とは

然の持つ特性を生かした施設づくり

台風などによる大災害が相次ぎ、 戦後の荒廃した国土で芽吹きはじめた日本経済、 昭和35年3月31日には治山治水緊急措置法が制定され 緊急かつ計画的な治水事業が必要と そんな中で伊勢湾

年計画がスタート 昭和35年度以降五箇 ました。中でも第2

壮絶な自然、大沢崩れ

写真に写っている人の大きさと比較 てください。絶えず崩壊を繰り返し、 人を寄せ付けようとはしない厳しい自 然、大沢崩れ。この厳しさも自然の持 一面です。安全な地域づくりのため には災害の根本から取り組みたいと考 えています。

須津川大棚の滝

富士山麓にはこのような美しい自然が多く残さ れています。私たちは自然に優しく、景観に配慮 した砂防施設づくりを進めます。



海拔2,000円

大自然の生み出す八一モニ

大沢崩れ対策・調査工事から



落石・転石が絶えず、土煙すらたちのぼる大沢崩れ……。 大沢川の厳しい自然環境のもと、私たち富士砂防工事事務所の実施してい る海抜2,000m・調査工事現場にも、わずかながらの変化が見られます。

落石防止工(ネット工)とフジアザミ



厳しい自然条件のもとで、今後の大沢崩れ対策事 業の可能性を見いだすために、調査工事が着工され て今年で9年目を迎えます。カラマツの立ち枯れも 確認され、植生が失われつつあった崩壊斜面は、土 砂移動防止のために施工されたハードな構造物の助 けのもと、フジアザミなどをはじめとする植生が徐 々に回復しています。

このハードな構造物と植物との一見奇妙な共存こ そが、自然を大切にする砂防事業のめざす将来像、 大自然の生み出す絶妙なハーモニーなのです。



この小冊子は、静岡大学理学部の増沢助教授の御好意により、先生の2 回にわたる講演の要旨をまとめ、さらに先生自らに一部加筆していただい たものです。富士山の標高2,500m以上の大変厳しい条件下にある高山帯 で、植物たちがどのように生活し、子孫をふやし、生活の場を広げていく か、興味深く語られています。

この冊子はお近くの図書館でご覧になることができます。是非ご一読を。

建設省富士砂防工事事務所

〒418 富士宮市三園平1100 TEL 0544(27)5221

富士宮砂防出張所

〒418-02 富士宮市上井出826-1 TEL 0544(54)0236

富士山を守り地域の安全に貢献する



新

紹

介